

*

<p>滋賀県レイカディア大学 同窓会</p> <p>甲賀・湖南支部だより</p>	<p>第23号</p> <p>滋賀県レイカディア大学 同窓会 甲賀・湖南支部 発行責任者 鈴木 勲</p>
--	---

表紙	P 1
理事紹介	(22期 陶芸 小林 和雄).....	P 2
趣味の作品展	(36期 園芸 森蘭 敏郎).....	P 3
新入会員歓迎会	(36期 園芸 森蘭 敏郎).....	P 3
甲賀・湖南支部研修旅行	(30期 生活科学 山崎 美智代).....	P 4
大学祭参加活動報告	(33期 園芸 高田 信男).....	P 6
	(21期 スポレク 鈴木 勲).....	P 7
平成29年度地域活動発表会	(28期 陶芸 木村 榮子).....	P 8
支部主催グラウンドゴルフ大会	(33期 園芸 田村光男).....	P 9
里山ハイキング同好会	(32期生活 大塚 勝義).....	P 10
7～11月理事会報告	(31期 地文 高山 雅史).....	P 11
編集後記	(31期 地域文化 森井 幸三).....	P 12

甲賀・湖南支部研修旅行 集合写真 関西空港



理事紹介

22期 陶芸 小林 和雄

私は、平成13年9月に、レイカディア大学第22期陶芸学科を卒業し、同時に同大学同窓会甲賀支部に、入会すると共に、信楽の伝統工芸士北村・大西両先生のもと、助手役として、第24期陶芸学科の生徒さんのお世話をいたしました。

その後、同窓会事業について、先輩諸氏の指導のもと、理事、副支部長並びに支部長を平成23年度まで、会員各位のご協力を得て歴任し、現在に至っております。

その間には、支部名の変更、レイ大の存続問題等がありました。今後も、自分の健康が続く限り、支部繁栄と会員各位の健康を念じ、努力するつもりです。

また、現在も続けております、湖南省老人クラブ連合会の内部組織である陶芸部に所属し、地域の老人生き甲斐事業及び世代間交流の陶芸教室に従事しております。



趣味の作品展

平成29年10月19日～20日

水口中央公民館

平成29年度趣味の作品展が10月19、20日の両日、水口中央公民館にて開催され、30名の皆様から95点の力作が出展され盛大な作品展になりました。受付で記帳をお願いした方々の人数も40名を越す盛況ぶりでした。

作品の種類と点数

陶芸品(21点)	盆栽(29点)	絵画(5点)	書(5点)	手芸品(22点)
写真(3点)	竹灯籠(3点)	風車	ペーパークラフト(2点)	
俳句集(1点)	紙芝居(3点)			

多数出展戴き厚くお礼申し上げます。

(記：森園 敏郎)



新入会員歓迎会

平成29年10月20日

水口中央公民館



平成29年10月20日(金)午前10時より水口中央公民館にて新人会員歓迎会が開催されました。

本年は新人会員9名のうち6名が参加され、既存会員31名と共に歓迎会が開催されました。歓迎会はレイカディア賛歌斉唱の後、まず新人会員からレイカディア大学に入学する動機や活動等の報告を受けました。

次に既存会員も自己紹介と現状活動等の報告で応じ、和気あいあいの雰囲気です長時間の懇談を終えました。そのあと、支部長より支部活動の説明があり会合は終了しました。

アトラクションとして、湖南市ボランティアセンターから平井一義氏他1名が派遣され「出前マジック」が演じられ、楽しい時間を過ごさせて貰いました。

昼食後、隣の部屋で開催されている当支部の趣味の作品展を見学して解散と成りました。
(記：森園 敏郎)



甲賀・湖南支部研修旅行

30期 生活科学

山崎 美智代

【 わくわく関空見学と堺市を訪ねて 】

今年度の支部研修旅行として、関西国際空港と堺市方面へのバス旅行が実施されました。

紅葉の彩りが鮮やかな11月22日、32名の会員の方々の参加を得て、関西国際空港に向け出発です。

「関西空港わくわく見学」と称して、通常は立ち入ることのできない特別エリア（保安区域）をバスの車窓からですが見学できるプランです。

バスに同乗した現地のガイドさんから施設や建物を案内していただきました。また、国際線の飛行機が滑走路を走り、次々と離陸する様子を見渡せる地点ではバスを降り、写真を撮ったり、「あれは〇〇航空」、「こんどはこの国の飛行機」とわくわくしながらの見学でした。

昼食は、堺市内のホテルのレストランで「秤目御膳」（はかりめごぜん）です。秤目というのは穴子のことで、穴子の姿が昔の竿秤（さおばかり）に似ていることからそう呼ばれ、美肌効果、老化防止に最適とのこと。私達も効果を期待しながら、穴子のフルコースの骨せんべい、しぐれ煮、さしみ、寿司等々美味しくいただきました。

午後は、地上80メートルの堺市役所21階ロビーに移動し、眼下に見える仁徳天皇陵古墳や堺の街並み、遠くは六甲山、あべのハルカス、生駒、金剛山等360度の展望を楽しみました。

その後、堺の古い町並みを散策し、「清学院」、「山口家住宅」を見学し、しばし当時の人々の生活に思いを馳せました。

紅葉に囲まれた仁徳天皇陵古墳ではボランティアガイドの方の説明をお聞きしました。この百舌鳥（もず）古墳群には現在44基の古墳が残り、中でも仁徳天皇陵は世界最大級の大きさであるということ。百舌鳥古墳群は古市古墳群と合わせて世界遺産の2019年登録審査候補として正式推薦されることに決定したということです。

冬の気配も感じられる晩秋の一日、時代を先取りするような空港と合わせて、落ち着いた堺の街並みを見学することができた有意義な研修の旅でした。





平成29年大学祭活動報告

レイ大・大学祭に同窓会枠として出演！

皆で歌おうレイカディア

33期 園芸A 高田信男

平成29年度レイカディア大学の大学祭に同窓会としても参画して欲しいと大学祭実行委員会と同窓会との協議の中で話し合いがなされ、その枠として28年度同窓会地域活動発表の中から甲賀湖南支部として私の取組を大学祭で披露することとなりました。

大学祭は8月3日だったのですが、在校生・サポート隊等の皆さんによる実行委員会の早くからの綿密な計画が進められ午前10時から午後3時まで大教室でステージ演芸と言うことで14番組が発表されることとなりました。

歌、楽器演奏、詩吟、紙芝居、活動報告等々、それぞれの発表がどんな器材でどれだけの時間を要するか等、細やかに時間割振りが行われ7月25日にはリハーサルが行われました。

私の発表は、日頃地元の高齢者サロンでプロジェクターを使ってお話をしたり歌を唄ったりしている活動を大学祭の場で・・・と言うことでしたのでその内容を考えたのですが、私に与えられた時間は15分 8番目の出演で7番の発表者との切替時間が撤収2分、設定2分とロスタイムが許されない中での発表でしたから、皆さんにあの頃、懐かしい歌、映像を交えてたっぷり歌って頂こうと考えたのですが、15分では数曲しか出来そうもないので、殆どワン・コーラス1番だけで「こんにちは赤ちゃん」など4曲、クイズ風に曲名当て「星影のワルツ」ほか5曲、イントロ当て「長崎の女」ほか4曲 さらに当日の全体の流れで時間の余裕があればと数曲用意しておいたのですが、大学祭実行委員さんの緻密な計画の中で順調に運営して下さいましたので予定通りの時間内で発表させて頂きました。

この発表で、在校生・同窓会の皆さんで、そんなことなら私にも出来るとか、もっとこんな風にやれば・・・と考えて下さるヒント・参考になればと思った次第です！



民謡を披露

21期 スポレク 鈴木 勲

演目プログラム14グループによるステージ発表会が開催され、レイ大OB甲賀・湖南支部より高田 信男さん、鈴木が出演しました。

私の依頼は日本民謡での出演の機会を得ました。

本来、民謡をステージで聴いていただくには、尺八、三味線、太鼓、おはやし等がセットでの出演ですが今回は、尺八ものを選んで唄はさしてもらいました。

尺八演奏は甲賀町住まいの井村智さんをお願いして二人の出演となりました。

郡山流師範で全国大会多数出演されている尺八歴50年の方をお願いで出演しました。

時間の関係で4曲歌わしていただきました。

岩手県民謡牛追い唄 福島県民謡新相馬節 大阪府民謡淀川三十石舟歌

滋賀県民謡琵琶湖舟歌

民謡は心のふるさとですが今では民謡も聴くチャンスがなく大変有意義な機会を頂きました。



平成29年度地域活動発表会

平成29年11月6日 ひまわり館

28期 陶芸 木村 榮子

わたくしも、甲賀・湖南支部代表発表者の使命を賜りました。

普段のボランティア活動を皆さまに、ご報告して分かっていたらと、安易に承りました。

活動も色々と焦点が決まらずに多忙な日々を送っていましたが、支部長、副支部長に、お世話になりお陰さまで無事終了出来ました。

発表内容の概略を記載致します。

- ① 「健康BAND」体操パネルデータで効果を説明・活動報告等

効果

加齢に伴う筋量減少とそれに伴う筋力低下（サルコペニア）は、高齢者の転倒の危険性を高めるだけでなく、糖尿病を含む代謝疾患との関連性も指摘されています。

サルコペニアは高齢者の身体的自立を徐々に奪っていくのです。

骨折して寝たきりにならないよう、筋肉をつけて元気でいたいものです。

この運動は、1メートルのゴムBANDを使い、椅子に座りゆっくり伸ばしたり、縮めての数回繰り返します。



平成24年8月 立命館大学スポーツ健康科学部・研究科 藤田 聡 教授の考案で「健康BAND」体操を湖南カレッジにて受講しました。

同年から、湖南省「ふれあいの館」で、毎月第2、第4(水曜日)AM10:00~11:00間、皆さんと楽しくさせていただいています。

受講人数は、登録人数20人の内毎回13人前後が参加してくださっています。参加者は、主に女性で、年齢は60歳~80歳です。

②湖南省「ふれあいの館」で、子育て支援(すずめの学校)のお菓子作り・の様子をパネルで説明いたしました。

③ 子育て支援(すずめの学校)の卒業時陶板手形の作陶=完成までのパネルで工程説明いたしました。



最後に、健康バンド体操を体験して頂きました。ゴムバンドを25本持参して、壇上に支部長と会員さん、わたくし3人で、バンド体操をいたしました。

バンドのない方々も一緒に…
大きな声で!!

1! 2! 3! …

と、掛け声をしていただいて、午後の発表でしたが、大勢の会員さんのご協力で、会場が笑顔いっぱいになりました。



支部主催 グラウンドゴルフ大会

平成29年7月14日
土山町・大河原G・G場



参加者20名 揃って記念写真



優勝：木田 勝彦 さん



準優勝：松井 彦一 さん

主な成績 (敬称略)

順	氏名	実打	HI	打数
1	木田 勝彦	121	3	112
2	松井 彦一	123	1	120
3	森本 源一	130	2	124
4	鈴木 勲	124	0	124
5	小林 龍朔	130	1	127

当日は幸いにも曇天下でのプレーを楽しむことができました。ゴルフ場は鈴鹿山脈の麓を利用した傾斜と起伏が多々ある面白いコースでした。意気揚々とご参加頂いた方は、18期生から37期生で、年齢は69歳から87歳の皆さん。梅雨時の高温のためか、タオルで汗を拭き拭きのプレー、ネライ通りに玉が転がらず、冷や汗・脂汗の大汗の方も多々あった様子。

参加者の年齢から1ラウンド24ホールを2ラウンドは体力的に無理かと心配しておりましたが、何のその、熱中症でダウンされるどころか、全員元気に無事プレーを終えていただき安堵した次第です。

今回のプレーを通じて大いに交流を深めていただいたことと思います。次回の秋の大会は11月10日を予定しております。ご参加をお待ちしております。
(記：田村 光男)

里山ハイキング同好会活動報告

今年度第二回目行事として、近江八幡市西部に位置する八幡山城（標高 281m）のハイキングを9月20日（水）に実施しました。

八幡山城は豊臣秀吉によって築城された山城ですが、今は廃城となり石垣が部分的に残るだけとなっています。

当日の9月20日は折からの台風の接近で実施が危ぶまれましたが、台風一過の好天で参加者5名が日牟禮神社に集まり、近くの登山口から山頂に向けてハイキングを実施しました。

この登山口からの登山道は、整備状況も充分でなく急な登山口もありましたが、各自のペースで時間をかけて歩き山頂近くの城跡につきました。

城の本丸跡には、秀吉の甥で豊臣秀次の菩提を弔うために創建された村雲御所瑞龍寺門跡や秀次の資料などが展示されている展望資料館があり、他の見学者もなくゆっくり観覧することができました。

付近には西ノ丸跡や北の丸跡が残っていて、ここから見える近江八幡市の街並みや水郷、近郊の山々が一望できて大変景色の良いところです。

本丸を後にして次の目的地である北の荘城跡（七つ池）や北虎の口展望台を目指し尾根伝いに歩きましたが、標高が低い山の割には段差の大きい道やアップダウンなどがあって時間をかけ歩いた山道でした。

北虎の口展望台では眼下に広がる琵琶湖や比良山系の山々の素晴らしい景色を見ながら、時々吹き上げてくる爽やかな風を感じ心地よく昼食をとりました。

昼食後は来た山道を引き返し、途中から八幡山公園に立ち寄り出発地の日牟禮神社に到着しました。

神社では無事に下山したことに感謝し参拝、延べ約5時間のハイキングを終えることが出来ました。
(記：大塚 勝義)



平成29年7月～11月理事会報告

平成29年7月20日(木)第3回理事会、9月1日(金)第4回理事会を水口中央公民館で開催。

報告事項は次の通りです。

※ 支部長報告

○ 学長との懇談会(7月11日(火)開催)

① 世間に大学があまり認知されていない。(学長)

② OB、一般の聴講を実施したいのでOBとも協議したい。(学長)

③ 授業料の5万円は高い(同窓会)

大学側は運営上高くないと考えている。(学長)

5万の金額で運営は難しいので県の予算も必要ではないか(同窓会)

○ 大学祭に鈴木氏の民謡と高田氏の地域活動発表会の内容紹介をした。

※ 審議事項

各事業部の計画詳細審議と実施

1、体育部

△ 7月14日(金)実施

会場 甲賀市土山町鮎河 大河原グラウンド(かもしか荘裏)

AM 9:00 開始 参加費 500円

△ 11月10日(金)開催

会場 甲賀市甲南町 杣川グラウンド

PM 1:30 開始 参加費 500円 申込期限 10月8日

2、文化広報部 12月に次回「支部だより」発行

△ 本部会報(34号)の掲載原稿

支部地域の個人、団体の活動報告(11月末×切)

3、ボランティア活動部

△ 「ボランティア活動の日」を設定し、会員の親睦を図りながら活動を実施する。

実施日 平成29年11月14日(火) AM 10:00～PM 3:00

実施会場 水口岡山城 「水口岡山城」山麓より登山道の清掃、整備活動と歴史を学ぶ

参加者 弁当とお茶を支給し、ボランティア保険を掛ける。

△ ボランティア懇話会を平成30年2月に開催する。

4、作品展、新入会員歓迎会部

開催日 10月19日～20日

会場 水口中央公民館

△ 趣味の作品展 19日～20日 申込期限 10月8日

△ 新入会員歓迎会 20日 申込期限 10月2日

当日イベントは湖南市ボランティアセンターからの「出前マジック」を披露

5、研修旅行部

行先 仁徳陵と堺市博物館見学と伝統産業会館をたずねて

実施日 平成29年11月22日(水)

参加費 10000円 申込期限 9月20日 参加 25名以上で実施

※ 同窓会本部関係

△地域活動事例発表会

開催日 平成29年11月6日(月)

会場 近江八幡市総合福祉センター「ひまわり館」

甲賀・湖南支部発表者 28期 陶芸 木村榮子

表題 健康バンド体操

(記 : 高山 雅史)



編集後記

今年も残すところ20日あまり、ようやく第23号を届けることができました。今年も、例年になく秋の訪れが早く紅葉が綺麗でした。

会員の皆様方もいろんな名所へ行かれたことでしょう。

さて、今年も新入会員が9名も加入され賑やかに歓迎会が開催されました。

今後の同窓会活動への参加が期待されます。

今年初めて企画された「ボランティアの日」はあいにくの雨で中止となりました。

しかし、初めての企画ながら30数名の参加申込があり地域貢献意欲の強さを感じました。

当通信は会員相互の絆を再確認する為のものであります。

皆様方の投稿をお待ちしております。

(記 : 森井 幸三)

